

建設機械等損料算定表（令和6年4月1日）新旧対照表

様式	新	旧
目次 P.3	<p style="text-align: center;">目 次</p> <p>1. 機械損料に関する主要通達</p> <p>1-1 請負工事機械経費積算要領 ..... 1-1-1</p> <p>1-2 ダム施工機械等損料算定基準 ..... 1-2-1</p> <p>1-3 除雪等の作業に使用する建設機械の機械損料について ..... 1-3-1</p> <p>2. 建設機械等損料算定表</p> <p>2-1 建設機械等損料算定 ..... 2-1-1</p> <p>2-2 ダム施工機械等損料算定表 ..... 2-2-1</p> <p>2-3 除雪用建設機械等損料算定表 ..... 2-3-1</p> <p>2-4 無償貸与機械等損料算定表 ..... 2-4-1</p> <p>2-5 建設機械の消耗部品の損耗費及び補修費表 ..... 2-5-1</p> <p>2-6 タイヤチェーン・切刃等損耗費表 ..... 2-6-1</p> <p>2-7 ウェルポイント施工機械器具損料算定表 ..... 2-7-1</p> <p>2-8 ケーブルシステムと緊張ジャッキ・ポンプの損料表 ..... 2-8-1</p> <p>2-9 無償貸与機械に係る現場修理費及び年間管理費率表 ..... 2-9-1</p> <p>3. 請負工事機械経費の積算及び運用方針 ..... 3-1-1</p> <p>4. 機械損料に関するその他の通達</p> <p>4-1 建設機械の消耗部品の損耗費及び補修について ..... 4-1-1</p> <p>4-2 ウェルポイント施工機械器具損料算定表について ..... 4-2-1</p> <p>4-3 無償貸与機械に係る現場修理費について ..... 4-3-1</p> <p>4-4 建設機械損料の算定について ..... 4-4-1</p> <p>4-5 建設用仮設材損料算定基準 ..... 4-5-1</p> <p>4-6 建設用仮設材賃料積算基準 ..... 4-6-1</p> <p>4-7 建設機械等賃料積算基準 ..... 4-7-1</p> <p>5. 建設機械に関する指定制度</p> <p>5-1 低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程 ..... 5-1-1</p> <p>5-2 建設機械に関する技術指針 ..... 5-2-1</p> <p>5-3 排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程 5-3-1</p> <p>5-4 排出ガス対策型原動機の認定及び 排出ガス対策型建設機械の指定に関する技術基準 ..... 5-4-1</p> <p>5-5 排出ガス対策型建設機械指定要領 ..... 5-5-1</p> <p>5-6 第3次排出ガス対策型建設機械指定要領 ..... 5-6-1</p> <p>6. その他</p> <p>6-1 移動式クレーンの規格別作業能力表 ..... 6-1-1</p> <p>6-2 機械損料申請マニュアル ..... 6-2-1</p> <p>7. 福島県設計積算システム 基礎単価データコード 対応表 ..... 7-1-1</p> <hr/> <p>R6.4.1改正 <span style="float: right;">3</span></p>	<p style="text-align: center;">目 次</p> <p>1. 機械損料に関する主要通達</p> <p>1-1 請負工事機械経費積算要領 ..... 1-1-1</p> <p>1-2 ダム施工機械等損料算定基準 ..... 1-2-1</p> <p>1-3 除雪等の作業に使用する建設機械の機械損料について ..... 1-3-1</p> <p>2. 建設機械等損料算定表</p> <p>2-1 建設機械等損料算定 ..... 2-1-1</p> <p>2-2 ダム施工機械等損料算定表 ..... 2-2-1</p> <p>2-3 除雪用建設機械等損料算定表 ..... 2-3-1</p> <p>2-4 無償貸与機械等損料算定表 ..... 2-4-1</p> <p>2-5 建設機械の消耗部品の損耗費及び補修費表 ..... 2-5-1</p> <p>2-6 タイヤチェーン・切刃等損耗費表 ..... 2-6-1</p> <p>2-7 ウェルポイント施工機械器具損料算定表 ..... 2-7-1</p> <p>2-8 ケーブルシステムと緊張ジャッキ・ポンプの損料表 ..... 2-8-1</p> <p>2-9 無償貸与機械に係る現場修理費及び年間管理費率表 ..... 2-9-1</p> <p>3. 請負工事機械経費の積算及び運用方針 ..... 3-1-1</p> <p>4. 機械損料に関するその他の通達</p> <p>4-1 建設機械の消耗部品の損耗費及び補修について ..... 4-1-1</p> <p>4-2 ウェルポイント施工機械器具損料算定表について ..... 4-2-1</p> <p>4-3 無償貸与機械に係る現場修理費について ..... 4-3-1</p> <p>4-4 建設機械損料の算定について ..... 4-4-1</p> <p>4-5 建設用仮設材損料算定基準 ..... 4-5-1</p> <p>4-6 建設用仮設材賃料積算基準 ..... 4-6-1</p> <p>4-7 建設機械等賃料積算基準 ..... 4-7-1</p> <p>5. 建設機械に関する指定制度</p> <p>5-1 低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程 ..... 5-1-1</p> <p>5-2 建設機械に関する技術指針 ..... 5-2-1</p> <p>5-3 排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程 5-3-1</p> <p>5-4 排出ガス対策型原動機の認定及び 排出ガス対策型建設機械の指定に関する技術基準 ..... 5-4-1</p> <p>5-5 排出ガス対策型建設機械指定要領 ..... 5-5-1</p> <p>5-6 第3次排出ガス対策型建設機械指定要領 ..... 5-6-1</p> <p>6. その他</p> <p>6-1 移動式クレーンの規格別作業能力表 ..... 6-1-1</p> <p>6-2 機械損料申請マニュアル ..... 6-2-1</p> <p>7. 福島県設計積算システム 基礎単価データコード 対応表 ..... 7-1-1</p> <p>8. 被災地補正適用建設機械損料算定表 ..... 8-1</p> <hr/> <p>R4.10.1改正 <span style="float: right;">3</span></p>

建設機械等損料算定表（令和6年4月1日）新旧対照表

7. 福島県設計  
積算システム  
基礎単価データ  
コード 対応表

P. 473-P. 495

掲載頁	基礎単価 データ コード	機械 コード	分類コード	諸 元	所在地 区分	備 考			
2-1-1 (8-1)	M0A02 (MAA02) [MA021] M0A03 M0A04 M0A05 M0A06 (MAA06) [MA025] M0A07 (MAA07) [MA026] M0A08 (MAA08) [MA027]	01	0101008	ブルドーザ及びスクレーパ 0101 ブルドーザ 012 [普通・排出ガス対策型(第1次基準値)] 030 001 3t級(3~4t)	4				
			0101009	060 001 6t級(6~8t)	4				
			0101010	090 001 9t級(9t)	4				
			0101011	110 001 11t級(10~12t)	4				
			0101012	150 001 15t級(13~16t)	4				
			0101014	210 001 21t級(24~26t)	4				
			0101015	320 001 32t級(33~37t)	4				
			0101100	015 [普通・排出ガス対策型(2011年規制)] 320 001 32t級	-				
			2-1-2 (8-2)	M0A24 (MAA24) [MA049] M0A25 (MAA25) [MA050]	02	0201027	[湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)] 160 001 16t級(15~17t)	4	
						0201028	200 001 20t級(19~21t)	4	
						0201110	[湿地・排出ガス対策型(第3次基準値)] 200 001 20t級	4	
			2-1-3	[MAA42] [MA077]	05	0501045	[リッパ装置付・排出ガス対策型(第1次基準値)] 320 001 32t級(38~42t)	3	
						0501073	[リッパ装置付・排出ガス対策型(第2次基準値)] 320 001 32t級(38~42t)	4	
			2-1-5 (8-4)	[MAB80] M0B82 (MAB82) [MA122] M0B84 (MAB84)	02	0201014	掘削及び積込機 0201 小型バックホウ(クローラ型) 112 [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 標準バケット容量 山積m3 [平積] m3 0.044 [0.03]	4	
						0201016	006 001 0.08 [0.06]	4	
0201018	010 001 0.13 [0.10]	4							
0201032	113 [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 標準バケット容量 山積m3 [平積] m3 0.08 [0.06]	4							
0201034	010 001 0.13 [0.10]	4							
0201040	123 [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] 標準バケット容量 山積m3 [平積] m3 0.11 [0.08]	4							
2-1-8 (8-7)	[MAB94]	312 [超小径回型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 標準バケット容量 山積m3 [平積] m3 0.11 [0.08]	0201027	008 001 0.11 [0.08]	4				
2-1-9		611 [電動式]							

R6.4.1改正

7-1-1

473

以降、同様の改正

掲載頁	基礎単価 データ コード	機械 コード	分類コード	諸 元	所在地 区分	備 考			
2-1-1 (8-1)	M0A02 (MAA02) [MA021] M0A03 M0A04 M0A05 M0A06 (MAA06) [MA025] M0A07 (MAA07) [MA026] M0A08 (MAA08) [MA027]	01	0101008	ブルドーザ及びスクレーパ 0101 ブルドーザ 012 [普通・排出ガス対策型(第1次基準値)] 030 001 3t級(3~4t)	4	被災地補正対象			
			0101009	060 001 6t級(6~8t)	4				
			0101010	090 001 9t級(9t)	4				
			0101011	110 001 11t級(10~12t)	4				
			0101012	150 001 15t級(13~16t)	4				
			0101014	210 001 21t級(24~26t)	4				
			0101015	320 001 32t級(33~37t)	4				
			0101100	015 [普通・排出ガス対策型(2011年規制)] 320 001 32t級	-				
			2-1-2 (8-2)	M0A24 (MAA24) [MA049] M0A25 (MAA25) [MA050]	02	0201027	[湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)] 160 001 16t級(15~17t)	4	被災地補正対象
						0201028	200 001 20t級(19~21t)	4	
						0201110	[湿地・排出ガス対策型(第3次基準値)] 200 001 20t級	4	被災地補正対象
			2-1-3	[MAA42] [MA077]	05	0501045	[リッパ装置付・排出ガス対策型(第1次基準値)] 320 001 32t級(38~42t)	3	
						0501073	[リッパ装置付・排出ガス対策型(第2次基準値)] 320 001 32t級(38~42t)	4	
			2-1-5 (8-4)	[MAB80] M0B82 (MAB82) [MA122] M0B84 (MAB84)	02	0201014	掘削及び積込機 0201 小型バックホウ(クローラ型) 112 [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 標準バケット容量 山積m3 [平積] m3 0.044 [0.03]	4	被災地補正対象
						0201016	006 001 0.08 [0.06]	4	
0201018	010 001 0.13 [0.10]	4							
0201032	113 [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 標準バケット容量 山積m3 [平積] m3 0.08 [0.06]	4				被災地補正対象			
0201034	010 001 0.13 [0.10]	4							
0201040	123 [標準型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第2次基準値)] 標準バケット容量 山積m3 [平積] m3 0.11 [0.08]	4				被災地補正対象			
2-1-8 (8-7)	[MAB94]	312 [超小径回型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 標準バケット容量 山積m3 [平積] m3 0.11 [0.08]	0201027	008 001 0.11 [0.08]	4	被災地補正対象			
2-1-9		611 [電動式]				被災地補正対象			

R5.10.1改正

7-1

473

8. 被災地補正適用建設損料算定表

P. 496-P. 514

全ページ削除

### 8. 被災地補正適用建設機械損料算定表

東日本大震災で被災した東北3県（岩手県、宮城県、福島県）特有の施工環境下で使用する建設機械は、標準的な施工条件での使用に対して維持修繕費が増大していることから、本表（「8. 被災地補正適用建設機械損料算定表」）に示すブルドーザ（リッパ付ブルドーザを除く。）、バックホウ及びダンプトラック（建設専用ダンプトラックを除く。）については、運転1時間（日）当たりの損料に1.02/1.00を乗ずる機械損料の補正を適用する。

補正後の運転1時間（日）当たり換算損料及び供用1日当たり換算損料は本表（「8. 被災地補正適用建設機械損料算定表」）のとおり。

<計算式>

運転1時間（日）当たり換算損料（補正後）

$$= \{ \text{運転1時間（日）当たり損料} \times 2/100 \} + \{ \text{運転1時間（日）当たり換算損料} \}$$

供用1日当たり換算損料（補正後）

$$= \{ \text{運転1時間（日）当たり損料} \times 2/100 \times \text{運転時間（日）} \} + \{ \text{供用1日当たり換算損料} \}$$

注1) 換算損料（補正後）は、四捨五入し、有効数字3桁とする。

注2) ダンプトラックのタイヤ損耗費には補正を乗じない。

ブルドーザ	8- 1
バックホウ	8- 4
ダンプトラック	8-14